部活動地域移行ニュース　vol.7

子どもたちの笑顔と元気を大切に

塩尻市教育委員会

新たな国の動き

〇8/8（木）文部科学大臣より「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」を設置し、来春までに２６年度（令和８年度）以降の方向性をまとめるとの会見がありました。

〇8/23 に第１回実行会議があり、8/30 よりワーキンググループによる検討会が始まりました。

【検討事項】　① 地域クラブ活動への移行に係る課題の整理・解決策について
② 令和８年度以降の地域クラブ活動への支援方策等について
③ ガイドラインの見直しの論点整理について

【塩尻市】

部活動地域移行等協議会

８月２１日（水）第３回塩尻市中学校部活動地域移行等協議会を開催しました。今回は、塩尻市としての「新たな地域クラブ」の要件や指導者の資質・資格取得を検討する前段階として、意見交換を行いました。

種目別地域移行検討会の進捗状況（8/29 現在）

① 実施済　　ソフトテニス、バレーボール、バスケットボール、陸上、サッカー
② 今後の予定　９月３日（火）　吹奏楽
※上記以外の種目については現在調整中です。

実証事業の予定　【申し込みは以前配布したチラシでご確認ください。】

・９月　８日（日）アーバンスポーツ体験会（17:00～19:00　市立体育館）アーバンスポーツ信州
・９月２１日（土）ふらっとフットサル大会（15:00～17:00　小坂田公園）フォルスピスポーツクラブ

【コーディネーターのつぶやき　⑥】

・地域移行という言葉を子どもたちはどう捉(とら)えているのでしょうか？小学生は、放課後や休日に自由に遊ぶ子もいれば塾に行く子もいる。スポーツ系・文化系・芸術系など習い事に出かけている子もいる。まさに地域に委ねられていると言えます。では、なぜ中学校では「地域移行」という表現になるのか？それは、これまですべて学校に委ねられてきた領域であり、職員が矜持(きょうじ)とかやりがいを持って当たってきたことを検討しようとしているからで、時代の流れにより生まれた大人側の言葉だと感じます。ですから、子どもたちにとって「移行」という言葉は、あまりピンとこないかもしれません。

最新の情報は、市公式ホームページで公開しております。

部活動地域移行　検索

担当：塩尻市教育委員会事務局　学校教育課児童生徒支援係
係　長：小松 義宏　部活動総括コーディネーター：中沢 寛
電　話：0263-52-0830
e-mail：gakkou@city.shiojiri.lg.jp